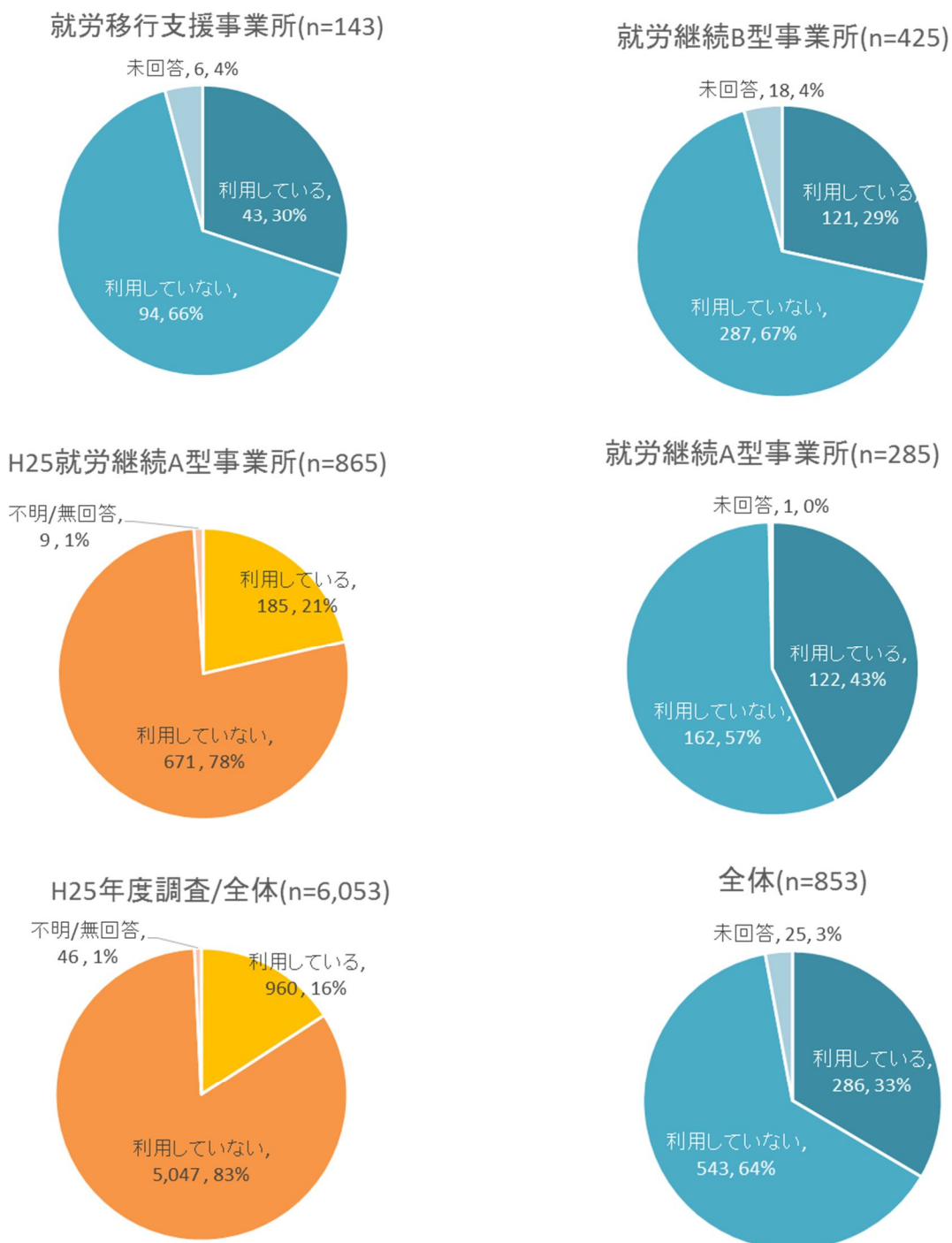


**表1 事業所アンケート調査結果**

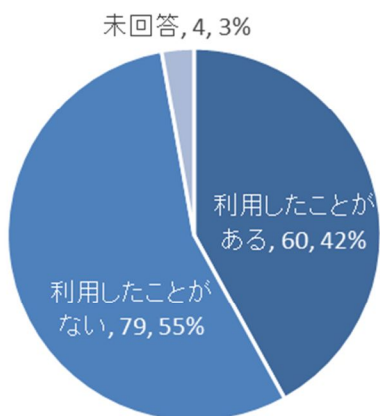
	配布枚数	回収枚数
就労移行支援事業所	348	143(回収率 41%)
就労継続A型支援事業所	728	285(回収率 39%)
就労継続B型支援事業所	1,036	426(回収率 41%)
計	2,112	854(回収率 40%)

**図1 現在、難病のある人が利用していますか**

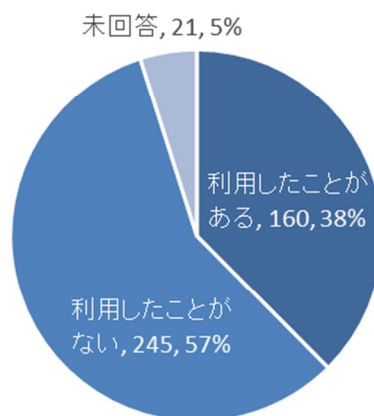


**図2 過去5年間～現在、難病のある人が利用したことがありますか。**

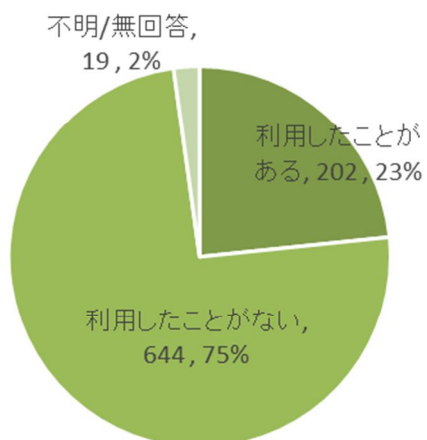
就労移行支援事業所(n=143)



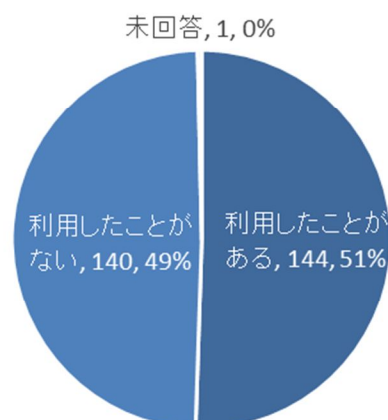
就労継続B型事業所(n=425)



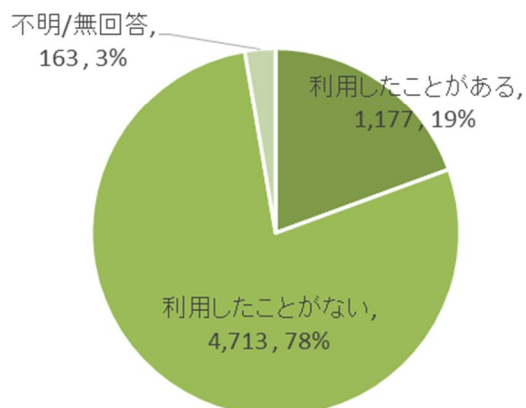
H25調査/A型事業所(n=865)



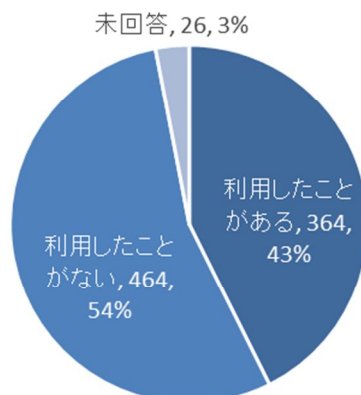
就労継続A型事業所(n=285)



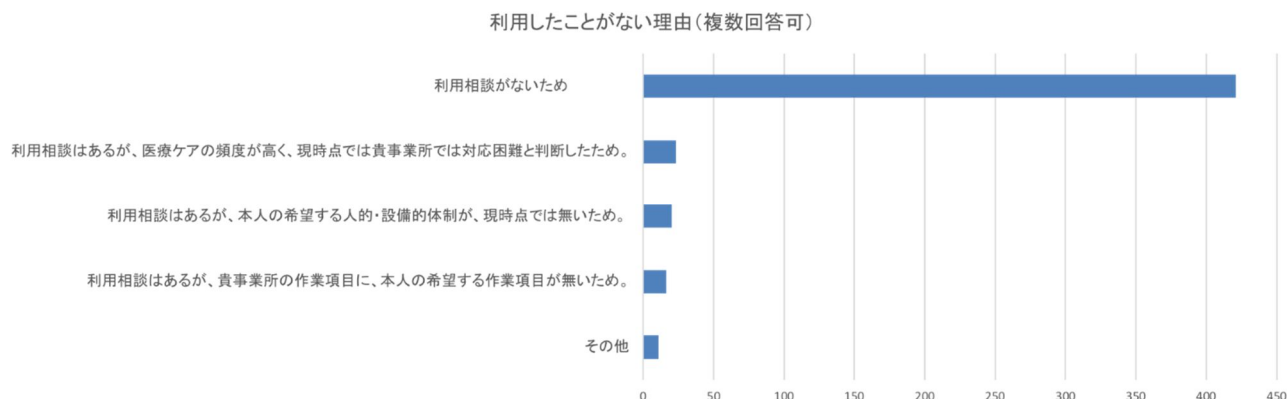
H25調査/全体(n=6,053)



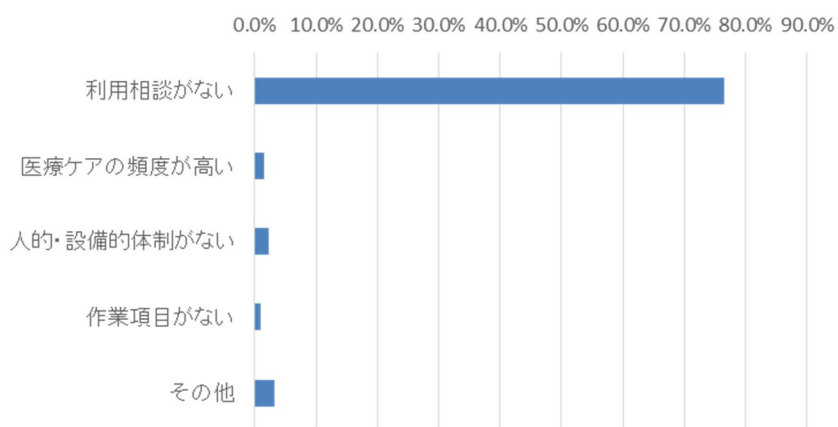
全体(n=853)



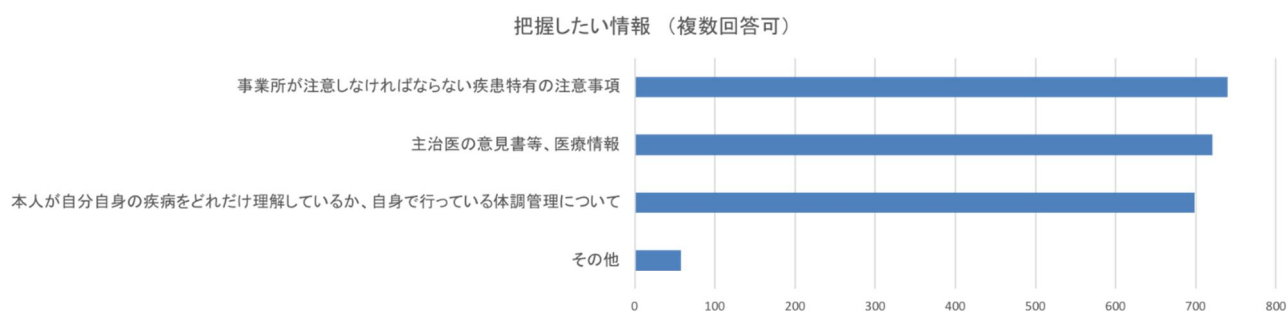
### 図3 利用したことがない理由は何ですか



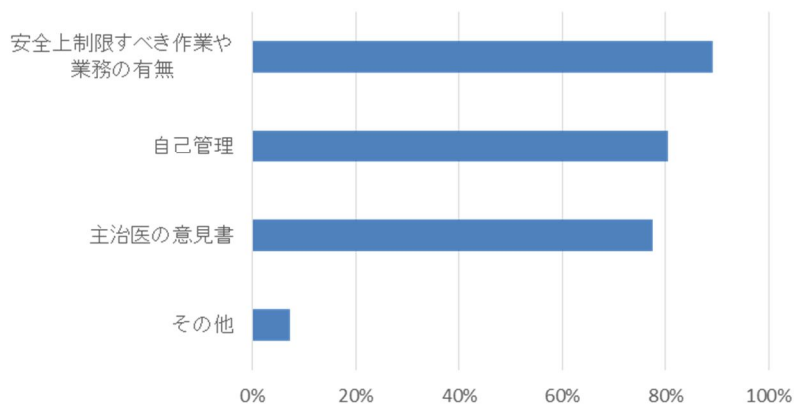
#### H25調査/全体(n=5,047)



### 図4 受け入れる場合、把握したい情報は何ですか



#### H25調査/全体(n=6,053)



## 表2

### 提供しているサービス(全体 上位 10 項目)n=854

1. 通院日の配慮をしている(通院を優先)	812	95%
2. 障害特性に合わせたコミュニケーションのとり方を工夫している	760	89%
3. その日の体調に合わせた仕事内容に変更することができる	748	88%
4. 来所中の体調を確認している	747	87%
5. 利用者同士が交流する機会をもうけている	744	87%
6. スタッフや他の利用者が疾病について理解するよう努めている	721	84%
7. 体調に合わせた仕事時間(午前中体調がすぐれないので午後からの仕事など)にしている	708	83%
8. 休息場所(横になれる場所など)を用意している	685	80%
9. 定期的に休息やトイレ休憩を促す声かけをしている	672	79%
10. 負荷(重いものの運搬、姿勢、時間、量)を軽減している	594	70%

### 提供していないサービス(全体 上位 10 項目)n=854

1. 医療ケア(吸引、経管栄養、導尿、ストーマなど)に対応している	751	88%
2. 在宅勤務ができるようにしている	738	86%
3. 食事制限や嚥下状態に対応した食事を用意している	591	69%
4. トイレや食事の介助をおこなっている	546	64%
5. 事業所の設備・機器(ドアノブ、机など)は誰もが使用しやすいユニバーサルデザインになっている	526	62%
6. 通院の付き添いをしている	447	52%
7. 事業所内がバリアフリーである	412	48%
8. 服薬管理をしている	387	45%
9. 難病のある人が可能な仕事を増やしている	305	36%
10. 送迎サービスを行っている	236	28%

### 場合により提供しているサービス(全体 上位 10 項目)n=854

1. 難病のある人が可能な仕事を増やしている	333	39%
2. 当番制の業務を免除している	315	37%
3. 希望する仕事につけるようにしている	311	36%
4. 関係医療機関との情報交換をしている	305	36%
5. これまでの経験が生かせる仕事を提案している	302	35%
6. 仕事のしやすい器具の配置や専用の器具を用意している	296	35%
7. 服薬管理をしている	270	32%
8. 通院の付き添いをしている	268	31%
9. 勤務、復職する会社に対して疾病の特徴や必要な配慮の説明をしている	250	29%
10. 起こりやすい症状を把握し、前もって予防する対策をしている	237	28%

**表3 利用者の多い難治性疾患**

---

**利用者の多い難治性疾患(n=431)**

---

1. ダウン症候群	45名	10.4%
2. 潰瘍性大腸炎	28名	6.5%
3. 筋ジストロフィー	28名	6.5%
4. パーキンソン病	28名	6.5%
5. 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	27名	6.3%
6. 全身性エリテマトーデス	21名	4.9%
7. 多発性硬化症/視神経脊髄炎	21名	4.9%
8. もやもや病	19名	4.4%
9. 関節リウマチ	17名	3.9%
10. クローン病	16名	3.7%

---

**H25 調査(n=1,599)**

---

1. 脊髄小脳変性症	180	11.3%
2. モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	132	8.3%
3. 網膜色素変性症	125	7.8%
4. 関節リウマチ	87	5.4%
5. パーキンソン病	79	4.9%
6. 多発性硬化症	60	3.8%
7. 潰瘍性大腸炎	56	3.5%
8. クローン病	56	3.5%
9. 神経線維腫症 型(レックリングハウゼン病)	43	2.7%
10. 全身性エリテマトーデス(SLE)	41	2.6%

図5 障害者手帳の有無

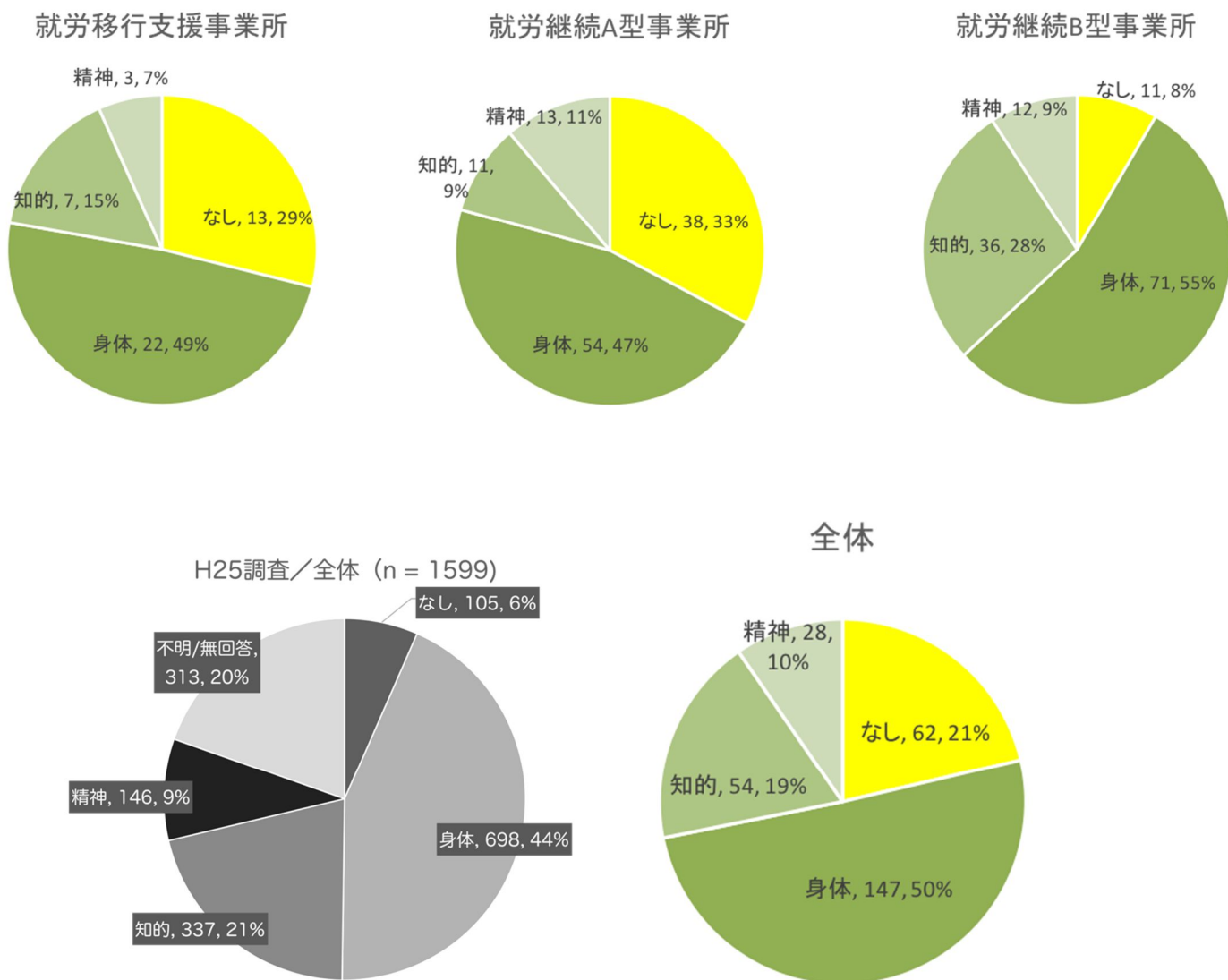


図6

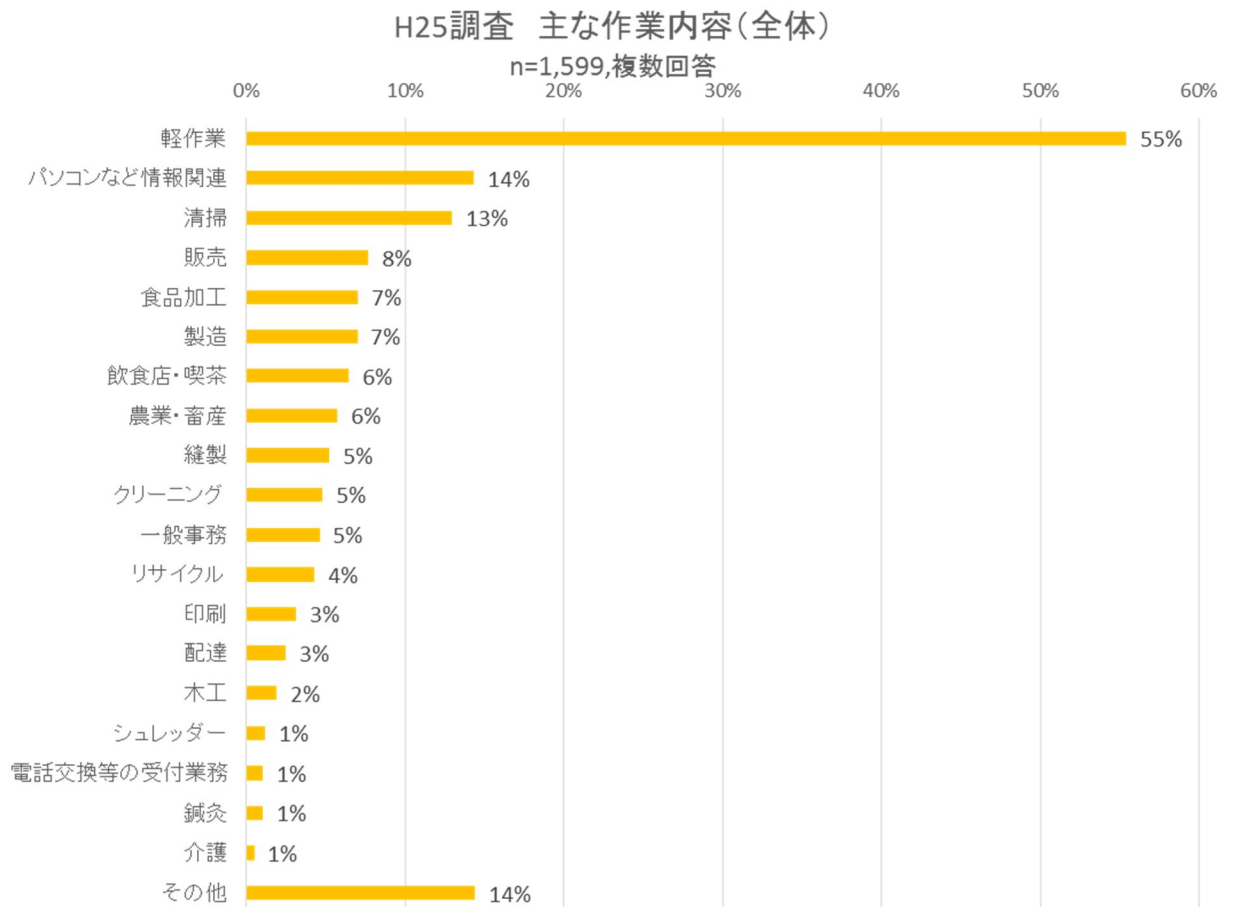
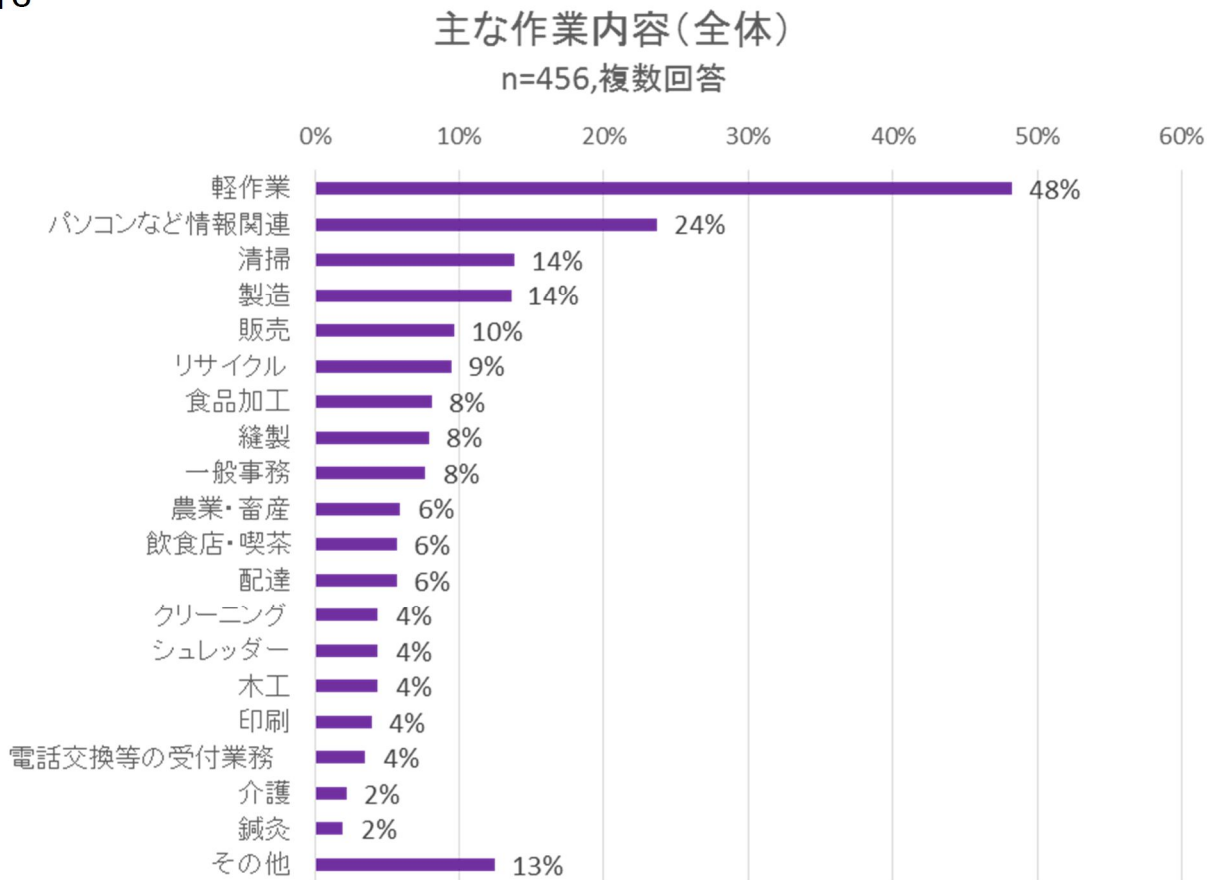
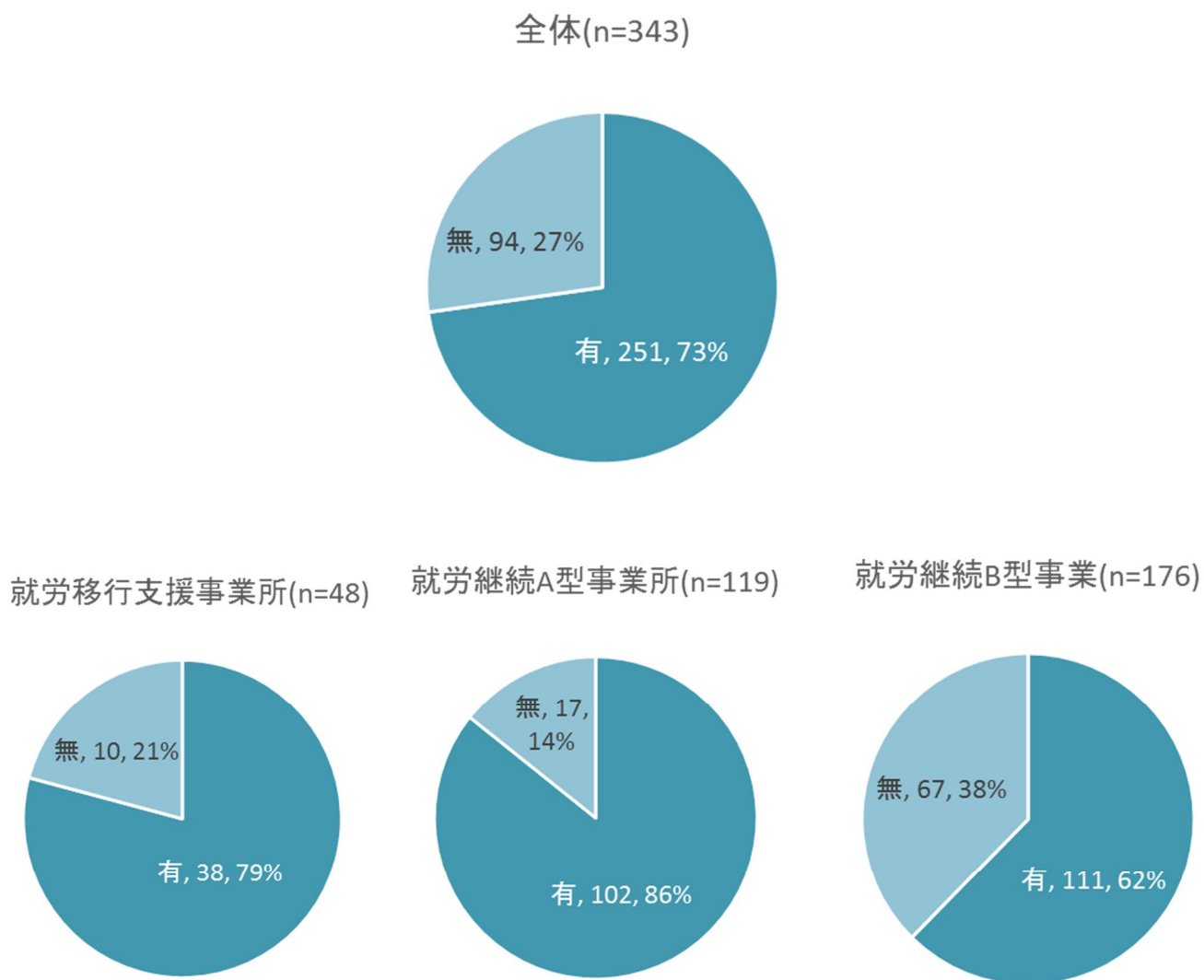


図7 難病のある人に対して貴事業所でその疾患ゆえに配慮をしていますか。





**表4-1** 全体・現在行っている配慮(n=152, 複数回答)

	事業所数	%
1. その日の体調に合わせた仕事内容に変更することができる	85	55.9
2. 負荷(重いものの運搬、姿勢、時間、量)を軽減している	73	48.0
3. 来所中の体調を確認している	67	44.1
4. 体調に合わせた仕事時間(午前中体調がすぐれないので午後からの仕事など)にしている	66	43.4
5. 通院日の配慮をしている(通院を優先)	65	42.8
6. スタッフや他の利用者が疾病について理解するよう努めている	53	34.9
7. 症状に応じて適切な仕事場所を配慮している(移動が少ない、階段を使用しなくすむ、トイレに近い場所など)	52	34.2
8. 休息場所(横になれる場所など)を用意している	50	32.9
9. 障害特性に合わせたコミュニケーションのとり方を工夫している	46	30.3
10. 利用者同士が交流する機会をもうけている	46	30.3
11. 歩行介助、見守り、声かけ、安全確認、誘導、目印などを行っている	45	29.6
12. 希望する仕事につけるようにしている	44	28.9
13. 天候や体調を考慮して来所日を調整できるようにしている	41	27.0
14. 起こりやすい症状を把握し、前もって予防する対策をしている	39	25.7
15. 定期的に休息やトイレ休憩を促す声かけをしている	37	24.3
16. 明るさ、紫外線防止、室温、湿度の調整をしている	36	23.7
17. 送迎サービスを行っている	35	23.0
18. 仕事のしやすい器具の配置や専用の器具を用意している	34	22.4
19. これまでの経験が生かせる仕事を提案している	29	19.1
20. 難病のある人が可能な仕事を増やしている	27	17.8
21. 事業所内がバリアフリーである	24	15.8
22. 関係医療機関との情報交換をしている	21	13.8
23. 当番制の業務を免除している	20	13.2
24. 適性への配慮を含めた就職活動支援を行っている	20	13.2
25. 車での通所を許可している	18	11.8
26. 勤務、復職する会社に対して疾病の特徴や必要な配慮の説明をしている	12	7.9
27. 事業所の設備・機器(ドアノブ、机など)は誰もが使用しやすいユニバーサルデザインになっている	10	6.6
28. 服薬管理をしている	10	6.6
29. 通院の付き添いをしている	9	5.9
30. 在宅勤務ができるようにしている	8	5.3
31. トイレや食事の介助をおこなっている	8	5.3
32. 食事制限や嚥下状態に対応した食事を用意している	6	3.9
33. 医療ケア(吸引、経管栄養、導尿、ストーマなど)に対応している	1	0.7

**表4-2 就労移行支援事業所・現在行っている配慮(n=25,複数回答)**

	事業所数	%
1. その日の体調に合わせた仕事内容に変更することができる	13	52%
2. 体調に合わせた仕事時間(午前中体調がすぐれないので午後からの仕事など)にしている	11	44%
3. 負荷(重いものの運搬、姿勢、時間、量)を軽減している	9	36%
4. 休息場所(横になれる場所など)を用意している	8	32%
5. 障害特性に合わせたコミュニケーションのとり方を工夫している	8	32%
6. 希望する仕事につけるようにしている	7	28%
7. 来所中の体調を確認している	7	28%
8. 起こりやすい症状を把握し、前もって予防する対策をしている	7	28%
9. 通院日の配慮をしている(通院を優先)	7	28%
10. 歩行介助、見守り、声かけ、安全確認、誘導、目印などを行っている	6	24%
11. これまでの経験が生かせる仕事を提案している	5	20%
12. 症状に応じて適切な仕事場所を配慮している(移動が少ない、階段を使用しなくてすむ、トイレに近い場所など)	5	20%
13. 天候や体調を考慮して来所日を調整できるようにしている	5	20%
14. 定期的に休息やトイレ休憩を促す声かけをしている	5	20%
15. 適性への配慮を含めた就職活動支援を行っている	5	20%
16. スタッフや他の利用者が疾病について理解するよう努めている	5	20%
17. 利用者同士が交流する機会をもうけている	5	20%
18. 事業所内がバリアフリーである	4	16%
19. 車での通所を許可している	4	16%
20. 明るさ、紫外線防止、室温、湿度の調整をしている	4	16%
21. 関係医療機関との情報交換をしている	4	16%
22. 勤務、復職する会社に対して疾病の特徴や必要な配慮の説明をしている	4	16%
23. 送迎サービスを行っている	3	12%
24. 難病のある人が可能な仕事を増やしている	3	12%
25. 通院の付き添いをしている	3	12%
26. 服薬管理をしている	3	12%
27. 仕事のしやすい器具の配置や専用の器具を用意している	2	8%
28. 事業所の設備・機器(ドアノブ、机など)は誰もが使用しやすいユニバーサルデザインになっている	1	4%
29. 当番制の業務を免除している	1	4%
30. 在宅勤務ができるようにしている	1	4%
31. 食事制限や嚥下状態に対応した食事を用意している	1	4%
32. トイレや食事の介助をおこなっている	1	4%
33. 医療ケア(吸引、経管栄養、導尿、ストーマなど)に対応している	0	0%

**表4-3 就労継続支援 A 型事業所・現在行っている配慮 (n=71, 複数回答)**

	事業所数	%
1. その日の体調に合わせた仕事内容に変更することができる	36	50.7
2. 負荷(重いものの運搬、姿勢、時間、量)を軽減している	35	49.3
3. 症状に応じて適切な仕事場所を配慮している(移動が少ない、階段を使用しなく てすむ、トイレに近い場所など)	31	43.7
4. 通院日の配慮をしている(通院を優先)	31	43.7
5. 来所中の体調を確認している	30	42.3
6. 体調に合わせた仕事時間(午前中体調がすぐれないので午後からの仕事など) にしている	25	35.2
7. スタッフや他の利用者が疾病について理解するよう努めている	24	33.8
8. 休息場所(横になれる場所など)を用意している	19	26.8
9. 利用者同士が交流する機会をもうけている	18	25.4
10. 明るさ、紫外線防止、室温、湿度の調整をしている	17	23.9
11. 障害特性に合わせたコミュニケーションのとり方を工夫している	17	23.9
12. 希望する仕事につけるようにしている	16	22.5
13. 定期的に休息やトイレ休憩を促す声かけをしている	16	22.5
14. 起こりやすい症状を把握し、前もって予防する対策をしている	16	22.5
15. これまでの経験が生かせる仕事を提案している	14	19.7
16. 仕事のしやすい器具の配置や専用の器具を用意している	14	19.7
17. 天候や体調を考慮して来所日を調整できるようにしている	13	18.3
18. 送迎サービスを行っている	12	16.9
19. 歩行介助、見守り、声かけ、安全確認、誘導、目印などを行っている	12	16.9
20. 難病のある人が可能な仕事を増やしている	9	12.7
21. 適性への配慮を含めた就職活動支援を行っている	9	12.7
22. 車での通所を許可している	8	11.3
23. 事業所内がバリアフリーである	7	9.9
24. 当番制の業務を免除している	6	8.5
25. 在宅勤務ができるようにしている	6	50.0
26. 関係医療機関との情報交換をしている	5	7.0
27. 事業所の設備・機器(ドアノブ、机など)は誰もが使用しやすいユニバーサルデ ザインになっている	3	4.2
28. 通院の付き添いをしている	3	4.2
29. 勤務、復職する会社に対して疾病の特徴や必要な配慮の説明をしている	3	4.2
30. 服薬管理をしている	2	2.8
31. 食事制限や嚥下状態に対応した食事を用意している	1	1.4
32. トイレや食事の介助をおこなっている	1	1.4
33. 医療ケア(吸引、経管栄養、導尿、ストーマなど)に対応している	0	0.0

**表4-4 就労継続支援B型事業所・現在行っている配慮(n=56,複数回答)**

	事業所数	%
1. その日の体調に合わせた仕事内容に変更することができる	36	64.3
2. 体調に合わせた仕事時間(午前中体調がすぐれないので午後からの仕事など)にしている	30	53.6
3. 来所中の体調を確認している	30	53.6
4. 負荷(重いものの運搬、姿勢、時間、量)を軽減している	29	51.8
5. 歩行介助、見守り、声かけ、安全確認、誘導、目印などを行っている	27	48.2
6. 通院日の配慮をしている(通院を優先)	27	48.2
7. スタッフや他の利用者が疾病について理解するよう努めている	24	42.9
8. 天候や体調を考慮して来所日を調整できるようにしている	23	41.1
9. 休息場所(横になれる場所など)を用意している	23	41.1
10. 利用者同士が交流する機会をもうけている	23	41.1
11. 希望する仕事につけるようにしている	21	37.5
12. 障害特性に合わせたコミュニケーションのとり方を工夫している	21	37.5
13. 送迎サービスを行っている	20	35.7
14. 仕事のしやすい器具の配置や専用の器具を用意している	18	32.1
15. 症状に応じて適切な仕事場所を配慮している(移動が少ない、階段を使用しなくてすむ、トイレに近い場所など)	16	28.6
16. 定期的に休息やトイレ休憩を促す声かけをしている	16	28.6
17. 起こりやすい症状を把握し、前もって予防する対策をしている	16	28.6
18. 難病のある人が可能な仕事を増やしている	15	26.8
19. 明るさ、紫外線防止、室温、湿度の調整をしている	15	26.8
20. 事業所内がバリアフリーである	13	23.2
21. 当番制の業務を免除している	13	23.2
22. 関係医療機関との情報交換をしている	12	21.4
23. これまでの経験が生かせる仕事を提案している	10	17.9
24. 車での通所を許可している	6	10.7
25. 事業所の設備・機器(ドアノブ、机など)は誰もが使用しやすいユニバーサルデザインになっている	6	10.7
26. トイレや食事の介助をおこなっている	6	10.7
27. 適性への配慮を含めた就職活動支援を行っている	6	10.7
28. 服薬管理をしている	5	8.9
29. 勤務、復職する会社に対して疾病の特徴や必要な配慮の説明をしている	5	8.9
30. 食事制限や嚥下状態に対応した食事を用意している	4	7.1
31. 通院の付き添いをしている	3	5.4
32. 在宅勤務ができるようにしている	1	1.8
33. 医療ケア(吸引、経管栄養、導尿、ストーマなど)に対応している	1	1.8

**表5-1 全体・今後さらに改善したいこと(n=98,複数回答)**

	事業所数	%
1. 難病のある人が可能な仕事を増やしている	34	34.7
2. 事業所の設備・機器(ドアノブ、机など)は誰もが使用しやすいユニバーサルデザインになっている	26	26.5
3. 仕事のしやすい器具の配置や専用の器具を用意している	18	18.4
4. 関係医療機関との情報交換をしている	15	15.3
5. 事業所内がバリアフリーである	14	14.3
6. 在宅勤務ができるようにしている	14	14.3
7. 適性への配慮を含めた就職活動支援を行っている	14	14.3
8. スタッフや他の利用者が疾病について理解するよう努めている	13	13.3
9. 明るさ、紫外線防止、室温、湿度の調整をしている	10	10.2
10. 希望する仕事につけるようにしている	9	9.2
11. これまでの経験が生かせる仕事を提案している	8	8.2
12. 症状に応じて適切な仕事場所を配慮している(移動が少ない、階段を使用しなくてすむ、トイレに近い場所など)	8	8.2
13. 勤務、復職する会社に対して疾病の特徴や必要な配慮の説明をしている	8	8.2
14. 通院の付き添いをしている	7	7.1
15. 送迎サービスを行っている	6	6.1
16. 歩行介助、見守り、声かけ、安全確認、誘導、目印などを行っている	6	6.1
17. 起こりやすい症状を把握し、前もって予防する対策をしている	6	6.1
18. 利用者同士が交流する機会をもうけている	6	6.1
19. 休息場所(横になれる場所など)を用意している	5	5.1
20. 医療ケア(吸引、経管栄養、導尿、ストーマなど)に対応している	5	5.1
21. トイレや食事の介助をおこなっている	4	4.1
22. 車での通所を許可している	3	3.1
23. その日の体調に合わせた仕事内容に変更することができる	3	3.1
24. 体調に合わせた仕事時間(午前中体調がすぐれないので午後からの仕事など)にしている	3	3.1
25. 負荷(重いものの運搬、姿勢、時間、量)を軽減している	3	3.1
26. 服薬管理をしている	3	3.1
27. 障害特性に合わせたコミュニケーションのとり方を工夫している	3	3.1
28. 天候や体調を考慮して来所日を調整できるようにしている	2	2.0
29. 食事制限や嚥下状態に対応した食事を用意している	2	2.0
30. 当番制の業務を免除している	1	1.0
31. 来所中の体調を確認している	1	1.0
32. 通院日の配慮をしている(通院を優先)	1	1.0
33. 定期的に休息やトイレ休憩を促す声かけをしている	0	0.0

**表5-2 就労移行支援事業所・今後さらに改善したいこと(n=15,複数回答)**

	事業所数	%
1. 事業所の設備・機器(ドアノブ、机など)は誰もが使用しやすいユニバーサルデザインになっている	6	40
2. 難病のある人が可能な仕事を増やしている	6	40
3. 仕事のしやすい器具の配置や専用の器具を用意している	3	20
4. 通院の付き添いをしている	3	20
5. 適性への配慮を含めた就職活動支援を行っている	3	20
6. 送迎サービスを行っている	2	13
7. これまでの経験が生かせる仕事を提案している	2	13
8. 明るさ、紫外線防止、室温、湿度の調整をしている	2	13
9. 在宅勤務ができるようにしている	2	13
10. 起こりやすい症状を把握し、前もって予防する対策をしている	2	13
11. 関係医療機関との情報交換をしている	2	13
12. 利用者同士が交流する機会をもうけている	2	13
13. 事業所内がバリアフリーである	1	6.7
14. 歩行介助、見守り、声かけ、安全確認、誘導、目印などを行っている	1	6.7
15. 希望する仕事につけるようにしている	1	6.7
16. 症状に応じて適切な仕事場所を配慮している(移動が少ない、階段を使用しなくてすむ、トイレに近い場所など)	1	6.7
17. 体調に合わせた仕事時間(午前中体調がすぐれないので午後からの仕事など)にしている	1	6.7
18. 天候や体調を考慮して来所日を調整できるようにしている	1	6.7
19. 負荷(重いものの運搬、姿勢、時間、量)を軽減している	1	6.7
20. 医療ケア(吸引、経管栄養、導尿、ストーマなど)に対応している	1	6.7
21. 服薬管理をしている	1	6.7
22. トイレや食事の介助をおこなっている	1	6.7
23. 勤務、復職する会社に対して疾病の特徴や必要な配慮の説明をしている	1	6.7
24. スタッフや他の利用者が疾病について理解するよう努めている	1	6.7
25. 車での通所を許可している	0	0
26. その日の体調に合わせた仕事内容に変更することができる	0	0
27. 休息場所(横になれる場所など)を用意している	0	0
28. 定期的に休息やトイレ休憩を促す声かけをしている	0	0
29. 当番制の業務を免除している	0	0
30. 来所中の体調を確認している	0	0
31. 食事制限や嘔下状態に対応した食事を用意している	0	0
32. 通院日の配慮をしている(通院を優先)	0	0
33. 障害特性に合わせたコミュニケーションのとり方を工夫している	0	0

**表5-3 就労継続支援 A 型事業所・今後さらに改善したいこと(n=47,複数回答)**

	事業所数	%
1. 難病のある人が可能な仕事を増やしている	17	36.2
2. 事業所の設備・機器(ドアノブ、机など)は誰もが使用しやすいユニバーサルデザインになっている	13	27.7
3. 事業所内がバリアフリーである	8	17.0
4. 仕事のしやすい器具の配置や専用の器具を用意している	6	12.8
5. 関係医療機関との情報交換をしている	6	12.8
6. スタッフや他の利用者が疾病について理解するよう努めている	6	12.8
7. 送迎サービスを行っている	4	8.5
8. 明るさ、紫外線防止、室温、湿度の調整をしている	4	8.5
9. 在宅勤務ができるようにしている	4	8.5
10. 勤務、復職する会社に対して疾病の特徴や必要な配慮の説明をしている	4	8.5
11. 利用者同士が交流する機会をもうけている	4	8.5
12. その日の体調に合わせた仕事内容に変更することができる	3	6.4
13. 起こりやすい症状を把握し、前もって予防する対策をしている	3	6.4
14. 適性への配慮を含めた就職活動支援を行っている	3	6.4
15. 車での通所を許可している	2	4.3
16. 歩行介助、見守り、声かけ、安全確認、誘導、目印などを行っている	2	4.3
17. これまでの経験が生かせる仕事を提案している	2	4.3
18. 希望する仕事につけるようにしている	2	4.3
19. 体調に合わせた仕事時間(午前中体調がすぐれないので午後からの仕事など)にしている	2	4.3
20. 休息場所(横になれる場所など)を用意している	2	4.3
21. 負荷(重いものの運搬、姿勢、時間、量)を軽減している	2	4.3
22. 障害特性に合わせたコミュニケーションのとり方を工夫している	2	4.3
23. 天候や体調を考慮して来所日を調整できるようにしている	1	2.1
24. 当番制の業務を免除している	1	2.1
25. 来所中の体調を確認している	1	2.1
26. 通院日の配慮をしている(通院を優先)	1	2.1
27. 症状に応じて適切な仕事場所を配慮している(移動が少ない、階段を使用しなくてすむ、トイレに近い場所など)	0	0.0
28. 定期的に休息やトイレ休憩を促す声かけをしている	0	0.0
29. 通院の付き添いをしている	0	0.0
30. 医療ケア(吸引、経管栄養、導尿、ストーマなど)に対応している	0	0.0
31. 服薬管理をしている	0	0.0
32. 食事制限や嚥下状態に対応した食事を用意している	0	0.0
33. トイレや食事の介助をおこなっている	0	0.0

**表5-4 就労継続支援 B 型事業所・今後さらに改善したいこと (n=36, 複数回答)**

	事業所数	%
1. 難病のある人が可能な仕事を増やしている	11	30.6
2. 仕事のしやすい器具の配置や専用の器具を用意している	9	25.0
3. 在宅勤務ができるようにしている	8	22.2
4. 適性への配慮を含めた就職活動支援を行っている	8	22.2
5. 事業所の設備・機器(ドアノブ、机など)は誰もが使用しやすいユニバーサルデザインになっている	7	19.4
6. 症状に応じて適切な仕事場所を配慮している(移動が少ない、階段を使用しなくてすむ、トイレに近い場所など)	7	19.4
7. 関係医療機関との情報交換をしている	7	19.4
8. 希望する仕事につけるようにしている	6	16.7
9. スタッフや他の利用者が疾病について理解するよう努めている	6	16.7
10. 事業所内がバリアフリーである	5	13.9
11. これまでの経験が生かせる仕事を提案している	4	11.1
12. 明るさ、紫外線防止、室温、湿度の調整をしている	4	11.1
13. 通院の付き添いをしている	4	11.1
14. 医療ケア(吸引、経管栄養、導尿、ストーマなど)に対応している	4	11.1
15. 歩行介助、見守り、声かけ、安全確認、誘導、目印などを行っている	3	8.3
16. 休息場所(横になれる場所など)を用意している	3	8.3
17. トイレや食事の介助をおこなっている	3	8.3
18. 勤務、復職する会社に対して疾病の特徴や必要な配慮の説明をしている	3	8.3
19. 服薬管理をしている	2	5.6
20. 食事制限や嚥下状態に対応した食事を用意している	2	5.6
21. 車での通所を許可している	1	2.8
22. 起こりやすい症状を把握し、前もって予防する対策をしている	1	2.8
23. 障害特性に合わせたコミュニケーションのとり方を工夫している	1	2.8
24. 送迎サービスを行っている	0	0.0
25. その日の体調に合わせた仕事内容に変更することができる	0	0.0
26. 体調に合わせた仕事時間(午前中体調がすぐれないので午後からの仕事など)にしている	0	0.0
27. 天候や体調を考慮して来所日を調整できるようにしている	0	0.0
28. 定期的に休息やトイレ休憩を促す声かけをしている	0	0.0
29. 当番制の業務を免除している	0	0.0
30. 負荷(重いものの運搬、姿勢、時間、量)を軽減している	0	0.0
31. 来所中の体調を確認している	0	0.0
32. 通院日の配慮をしている(通院を優先)	0	0.0
33. 利用者同士が交流する機会をもうけている	0	0.0